文具の名前と数え方を覚えよう

目標：物の名前と数え方に慣れ、自分達で問題を作りそれに答えることで、積極的にコミュニケーションを楽しむ。

使用表現等

・What is this？ It is ～.

・How many ～s？

授業準備

＜ICT環境＞

・Windowsパソコン
・デジタルテレビ
・ワイヤレスマウス

＜デジタル教材＞

・8staitionery_review.ppt
・9howmany.ppt
・10howmany_optional.ppt
・11howmany_quiz.ppt

撮影校
相模原市立　東林小学校　５年　一ノ瀬級

あいさつ

全体にあいさつをする。

Hello everyone.

Hello _____.

How are you ?

I’m fine thank you.

ICTの利用（１）

デジタル教材「What’s this?」を使って、
・興味・意欲・関心を高める。
・ネイティブの発音を聞き、発音させる。

出題されるのは、
notebook, pencil, eraser などの文具。
画面に表示される文具のイラストに合わせ
「What’s this ?」で全体に質問し、「It’s ～.」
で答えさせる。

（使用教材：8staitionery_review.ppt）

ICTの利用（2）

フラッシュカードを使って、今日の活動で使用する文具の名前を答えさせる。

物の数え方について確認する。

How many ～s ?

デジタル教材「Let’s count !」を使って、画面に表示される文具の数を数えさせる。

- How many（表示される文具名）s ? を発音させた後、質問に対する文具の数を答えさせる。
  出題されるのは、pencil cases, textbooks, school bags 等。
  複数の表示される文具の中から指定されたものについて答える。

（使用教材：9howmany.ppt, 11howmany_quiz.ppt）

アクティビティ・ICTの利用（3）

How many ～ ? の言い方に慣れさせる。

- 「How many ～ s do you have ?」の言い方を使って、友達が持っている文具の数を聞いて回る。
- ワークシートに数を記入させる。

デジタル教材「Let’s count ! An optional subject.」を使って、子どもに質問を考えさせて、それに答えさせる。

- 画面に表示された色や種類の違う文具の中から、自分が質問したいものを選ばせ、「How many ～ s?」の形で質問させ、周りの子どもに答えさせる。

学習のまとめ

デジタル教材を見ながら「How many ～ s ?」の言い方と答え方を復習する。

（使用教材： 10howmany_optional.ppt）

潤水都市 さがみはら

文部科学省委託事業